

# 2016年3月期 決算説明会資料

2016年5月13日

(株)フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

# 2016年3月期 連結決算概要(累計)

《2015/4～2016/3》

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減		業績予想 (2/3開示)	対予想達成率	
売 上 高	643,313	640,572	▲2,741	▲0.4%	636,800	3,772	100.6%
営 業 利 益	25,628	24,394	▲1,233	▲4.8%	21,600	2,794	112.9%
経 常 利 益	35,102	32,400	▲2,702	▲7.7%	28,500	3,900	113.7%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	19,908	22,835	2,926	14.7%	18,600	4,235	122.8%

# セグメント別の売上高及び営業利益(累計)

《2015/4～2016/3》

(単位:百万円)

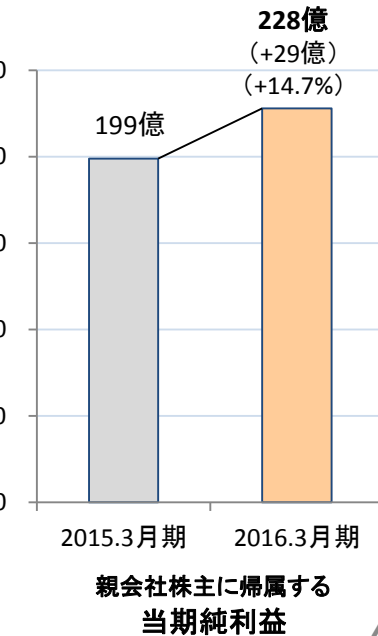
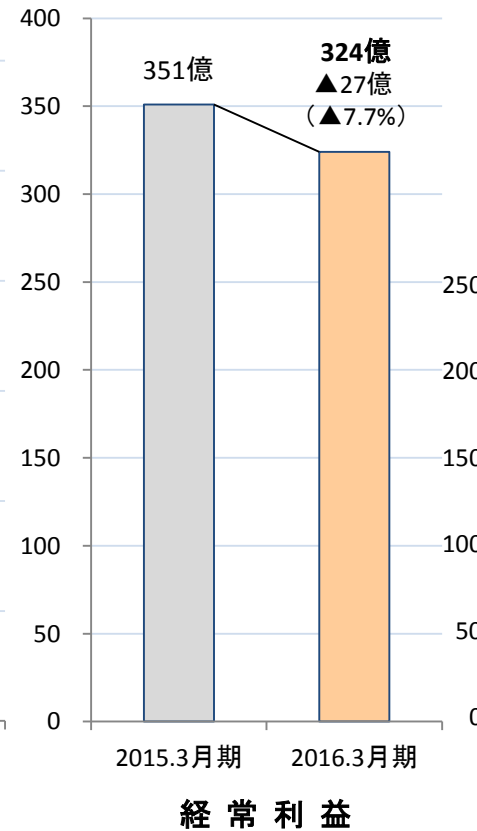
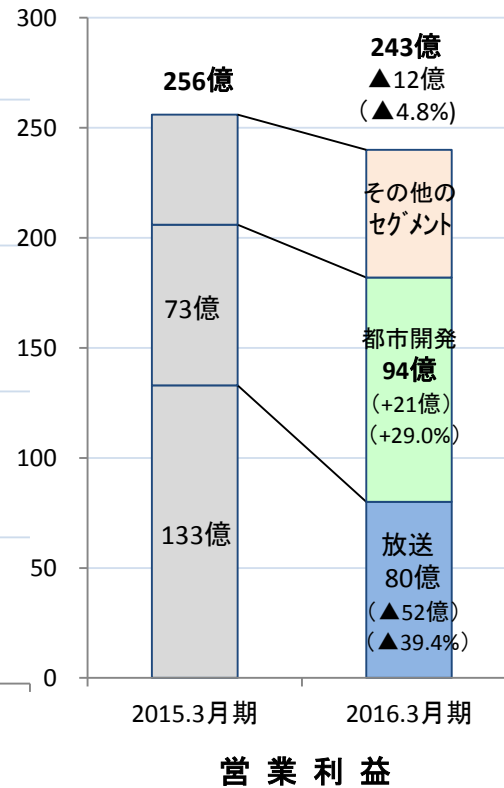
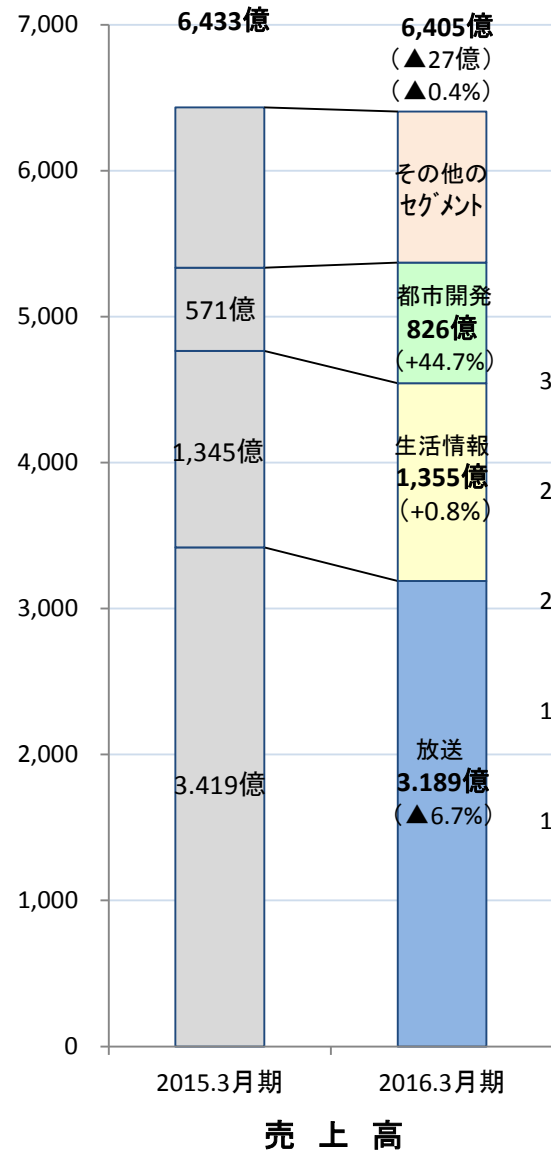
	報告セグメント										その他 事業	合計	調整額	連 損 計 算 上	結 益 書 額
	放 送 事 業	制 作 事 業	映 音 事 業	像 楽 業	生 情 事 業	活 報 業	広 告 事 業	都 開 事 業	市 発 業						
売上高	当期	318,980	50,834	50,104	135,556	42,797	82,668	26,066	707,008	▲66,436	640,572				
	前期	341,925	51,405	56,873	134,538	43,201	57,129	27,289	712,362	▲69,049	643,313				
	増減	▲22,944	▲570	▲6,769	1,018	▲403	25,538	▲1,222	▲5,354	2,612	▲2,741				
	増減%	▲6.7%	▲1.1%	▲11.9%	0.8%	▲0.9%	44.7%	▲4.5%	▲0.8%	—	▲0.4%				
営業利益	当期	8,073	2,093	2,365	1,223	361	9,441	541	24,100	294	24,394				
	前期	13,331	2,658	1,160	▲607	472	7,319	943	25,276	351	25,628				
	増減	▲5,257	▲564	1,205	1,831	▲110	2,121	▲401	▲1,176	▲57	▲1,233				
	増減%	▲39.4%	▲21.2%	103.9%	—	▲23.5%	29.0%	▲42.6%	▲4.7%	—	▲4.8%				

# 2016年3月期 連結決算概要①(累計)

## ＜主要会社 営業利益内訳＞

(単位:億円)

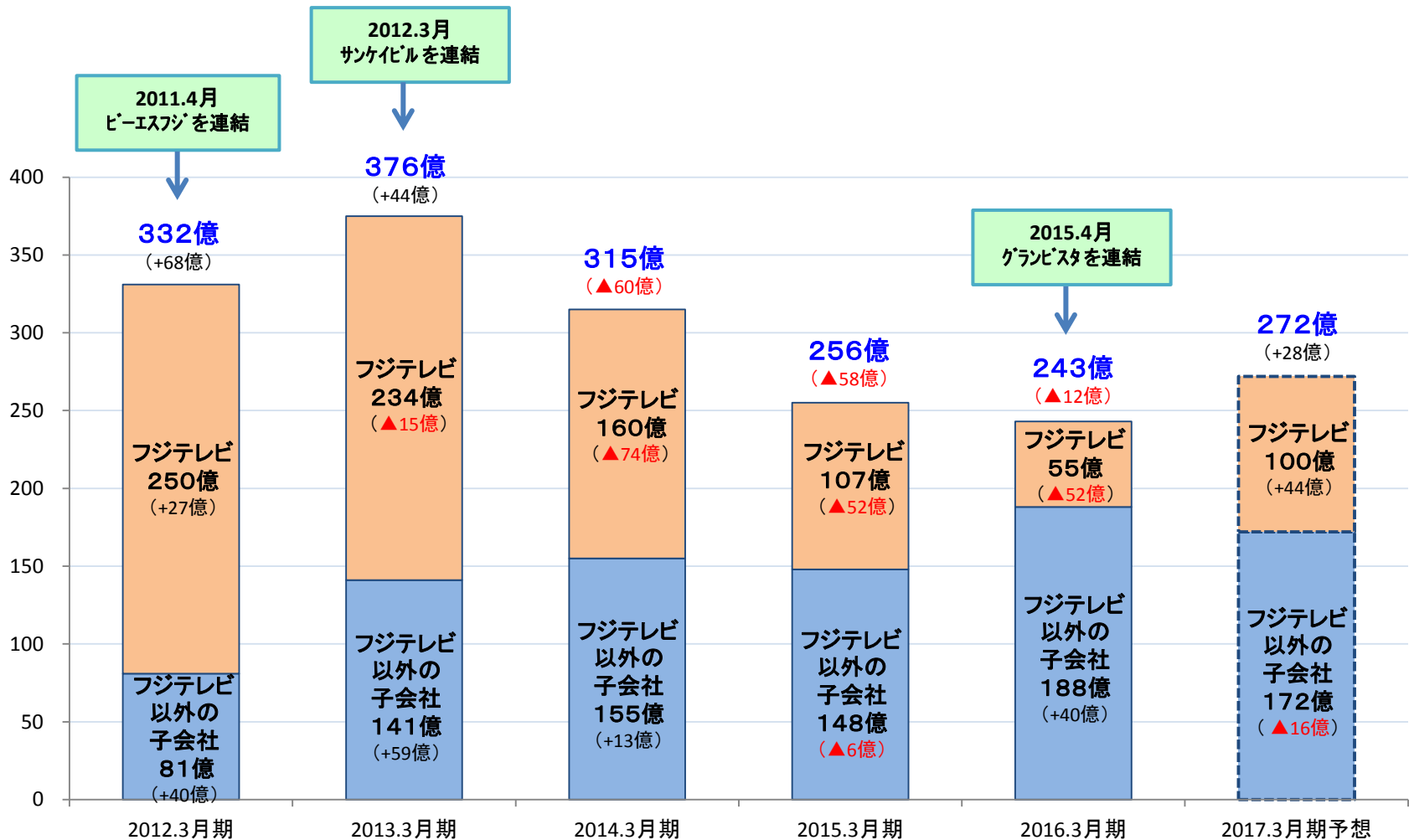
主要社	前期	当期	差額
フジテレビ	107	55	▲52
サンケイビル	67	70	2
グランビスタ	—	27	27
ピーエスフジ	24	24	0
ディノス・セシール	▲4	12	16
ホニーキャニオン	7	8	1



# 2016年3月期 連結決算概要②(累計)

## 通期連結営業利益 直近5年間の推移と予想

※フジテレビ以外の子会社:連結営業利益とフジテレビ営業利益の差額



# セグメント情報(連結子会社)

範囲	会社名	会社数
放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、ビーエスフジ	3社
制作	共同テレビジョン、フジアール、フジ・メディア・テクノロジー、共同エディット、ベイシス、バンエイト、フジクリエイティブコーポレーション、バスク、NEXTEP	9社
映像音楽	フジパシフィックミュージック、フジ・ミュージックパートナーズ、シンコーミュージック・パブリッシャーズ、ポニーキャニオン、ポニーキャニオンエンタープライズ、エグジットチューンズ、Fuji Music Group Inc.、ARC MUSIC INC、ARC/CONRAD MUSIC LLC	9社
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞、リビングプロシード、ディノス・セシールコミュニケーションズ	4社
広告	クオラス	1社
都市開発	サンケイビル、サンケイ会館、サンケイビルテクノ、サンケイビルマネジメント、 <b>サンケイビルウェルケア</b> <b>グランビスタホールディングス、グランビスタホテル&amp;リゾート</b>	7社
その他	フジミック、フジキャリアデザイン、扶桑社、ニッポン放送プロジェクト、FCI	5社
合計		38社

※赤色は2015年4月に連結

# <セグメント詳細> 放送事業 会社別概要(累計)

《2015/4～2016/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
フジテレビジョン	310,012	289,708	▲20,304 (▲6.5%)	10,750	5,506	▲5,244 (▲48.8%)
ニッポン放送	18,753	14,475	▲4,277 (▲22.8%)	151	46	▲104 (▲69.4%)
ビーエスフジ	15,225	16,761	1,535 (10.1%)	2,400	2,487	86 (3.6%)
セグメント内修正等	▲2,065	▲1,964	—	28	33	—
合計	341,925	318,980	▲22,944 (▲6.7%)	13,331	8,073	▲5,257 (▲39.4%)



# <セグメント詳細>制作事業 会社別概要(累計)

《2015/4～2016/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
共同テレビジョン	16,916	15,785	▲1,131 (▲6.7%)	725	206	▲519 (▲71.6%)
F C C	14,031	14,162	131 (0.9%)	951	974	22 (2.4%)
その他及び セグメント内修正等	20,457	20,886	—	981	913	—
合計	51,405	50,834	▲570 (▲1.1%)	2,658	2,093	▲564 (▲21.2%)

# <セグメント詳細>映像音楽事業 会社別概要(累計)

《2015/4~2016/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
ポニーキャニオン	42,564	35,611	▲6,952 (▲16.3%)	704	830	125 (17.8%)
その他及び セグメント内修正等	14,309	14,492	—	455	1,535	—
合 計	56,873	50,104	▲6,769 (▲11.9%)	1,160	2,365	1,205 (103.9%)

# <セグメント詳細>生活情報事業 会社別概要(累計)

《2015/4～2016/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
ディノス・セシール	117,379	119,662	2,282 (1.9%)	▲429	1,269	1,699 (-)
サンケイリビング新聞社	10,986	10,356	▲630 (▲5.7%)	▲102	▲248	▲146 (-)
その他及び セグメント内修正等	6,172	5,538	—	▲75	202	—
合 計	134,538	135,556	1,018 (0.8%)	▲607	1,223	1,831 (-)

# <セグメント詳細> 広告事業 会社別概要(累計)

《2015/4～2016/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
クオラス	44,199	42,797	▲1,402 (▲3.2%)	461	361	▲100 (▲21.7%)
セグメント内修正等	▲998	—	—	10	▲0	—
合計	43,201	42,797	▲403 (▲0.9%)	472	361	▲110 (▲23.5%)

※クオラスの前期は、クオラスと協同広告の単純合算です。

# <セグメント詳細>都市開発事業 会社別概要(累計)

《2015/4～2016/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
サンケイビル	49,092	44,718	▲4,373 (▲8.9%)	6,795	7,055	259 (3.8%)
グランビスタ ホテル&リゾート	—	28,563	—	—	2,770	—
その他及び セグメント内修正等	8,037	9,386	—	523	▲384	—
合 計	57,129	82,668	25,538 (44.7%)	7,319	9,441	2,121 (29.0%)

※グランビスタ ホテル&リゾートは、2015年4月から連結子会社。

# 営業外収益・費用の主な内容(累計)

《2015/4～2016/3》

(単位:百万円)

		前 期	当 期	対前期増減	
営業外収益					
受取配当金		1,870	2,255	385	20.6%
持分法による 投資利益		9,594	4,786	▲4,807	▲50.1%
そ の 他		2,601	3,899	1,297	49.9%
営業外収益合計		14,065	10,941	▲3,124	▲22.2%
営業外費用					
支払利息		1,487	1,679	192	12.9%
投資事業組合 運用		2,430	466	▲1,964	▲80.8%
そ の 他		673	789	116	17.3%
営業外費用合計		4,591	2,935	▲1,656	▲36.1%

# フジテレビの業績

# 2016年3月期(4月~3月)決算概要①

《2015/4~2016/3》

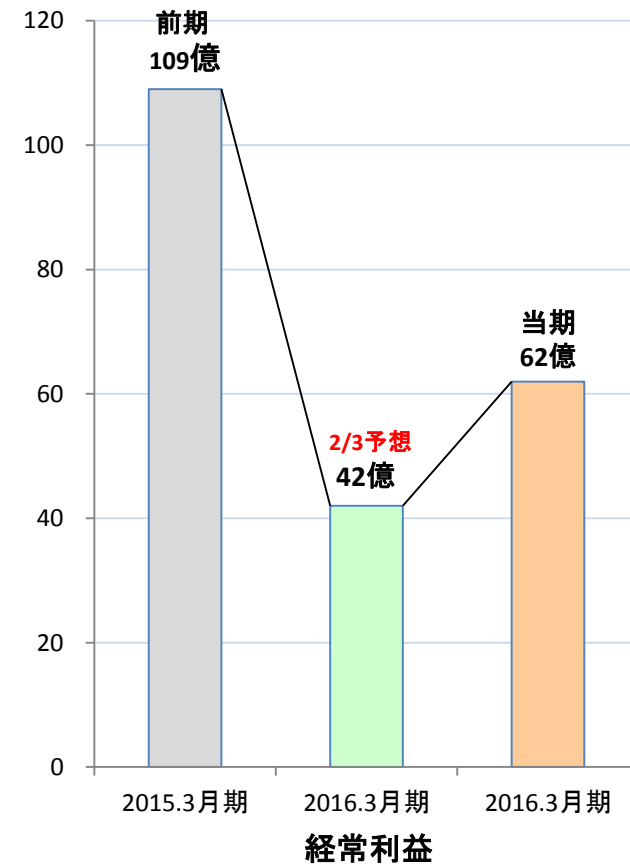
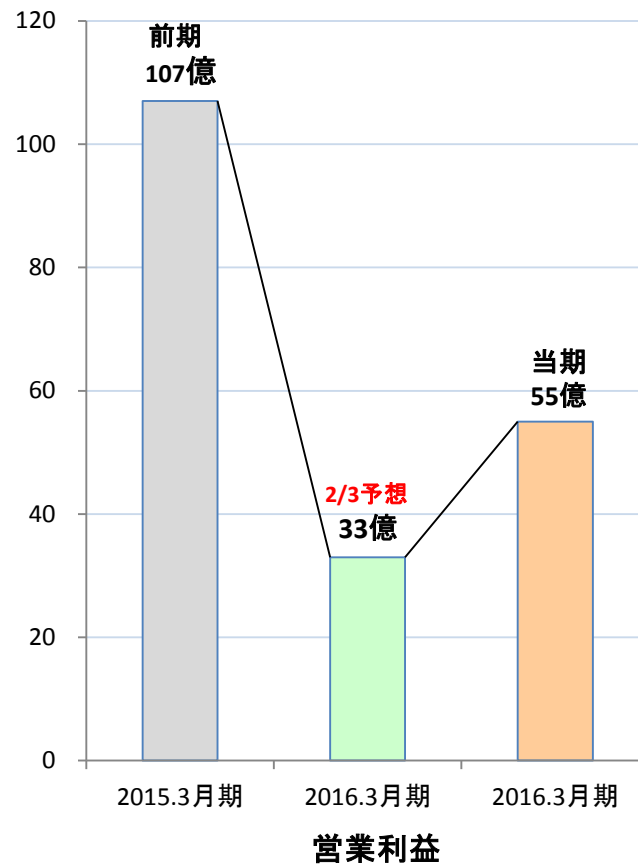
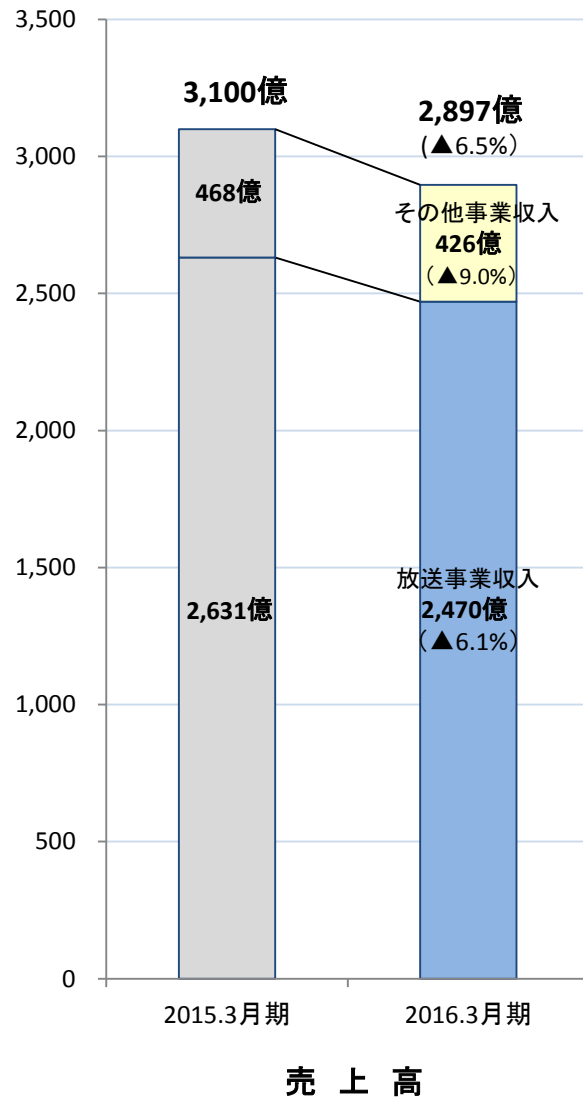
(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減		業績予想 (2/3開示)	予想 達成率
売上高	310,012	289,708	▲20,304	▲6.5%	287,500	100.8%
営業利益	10,750	5,506	▲5,244	▲48.8%	3,300	166.9%
経常利益	10,934	6,284	▲4,649	▲42.5%	4,200	149.6%
当期純利益	5,419	3,348	▲2,070	▲38.2%	2,200	152.2%



# 2016年3月期(4月~3月)決算概要②

(営業利益)	4-9月	10-3月	4-3月
当期実績	▲10億	65億	55億
対前期増減	▲50億	▲2億	▲52億



# 放送事業 収入と原価(4月～3月)

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
放送事業収入	247,014	▲16,100	▲6.1%
放送収入	213,626	▲17,495	▲7.6%
ネットタイム	94,826	▲11,553	▲10.9%
ローカルタイム	14,001	▲1,198	▲7.9%
スポット	104,797	▲4,743	▲4.3%
その他 放送事業収入	33,388	1,395	4.4%
番組販売	17,909	▲344	▲1.9%
CS放送・その他	15,478	1,739	12.7%
放送事業原価	168,749	▲7,671	▲4.3%

# スポット収入 業種別動向

2016年1月～3月

※管理ベース

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
通信	15.8%	17.5%	7.5%
化粧品・トイレタリー	11.3%	11.5%	▲1.1%
外食・各種サービス	11.6%	9.8%	▲17.7%
金融・保険	6.1%	7.5%	19.8%
食品	6.3%	7.2%	10.9%
自動車・関連品	8.0%	6.5%	▲20.9%
エンタテインメント	6.2%	6.2%	▲3.4%
医薬品・医療用品	4.6%	5.8%	24.3%
非アルコール飲料	5.8%	4.9%	▲18.5%

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
流通・小売業	3.4%	3.8%	6.8%
衣料・身回品・雑貨	2.9%	3.7%	26.6%
不動産・住宅設備	3.2%	3.5%	4.3%
交通・レジャー・観光	4.9%	3.2%	▲36.7%
事務・精密・光学機器	2.7%	2.8%	▲0.3%
アルコール飲料	4.1%	2.7%	▲37.2%
家電・AV機器	1.3%	1.0%	▲22.4%
エネルギー・機械	0.3%	0.7%	104.1%
その他	1.3%	1.8%	36.0%

# 番組制作費

(単位:百万円)

	前期	当期	増減
第1四半期	26,001	22,206	▲14.6%
第2四半期	25,600	27,307	6.7%
上期	51,601	49,514	▲4.0%
第3四半期	25,130	22,881	▲8.9%
第4四半期	24,013	20,840	▲13.2%
下期	49,143	43,722	▲11.0%
通期	100,745	93,236	▲7.5%

※自社制作番組及び購入番組の直接費

# その他事業 収入と原価(4月～3月)

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
その他事業収入	42,693	▲4,204	▲9.0%
催物事業収入	11,140	▲5,686	▲33.8%
映画事業収入	9,662	2,131	28.3%
デジタル事業収入	8,301	1,547	22.9%
MD事業収入	5,577	▲1,132	▲16.9%
ビデオ事業収入	2,889	▲1,239	▲30.0%
その他の収入	5,123	175	3.5%
その他事業原価	35,282	▲3,978	▲10.1%

# 販管費及び営業外損益概要(4月～3月)

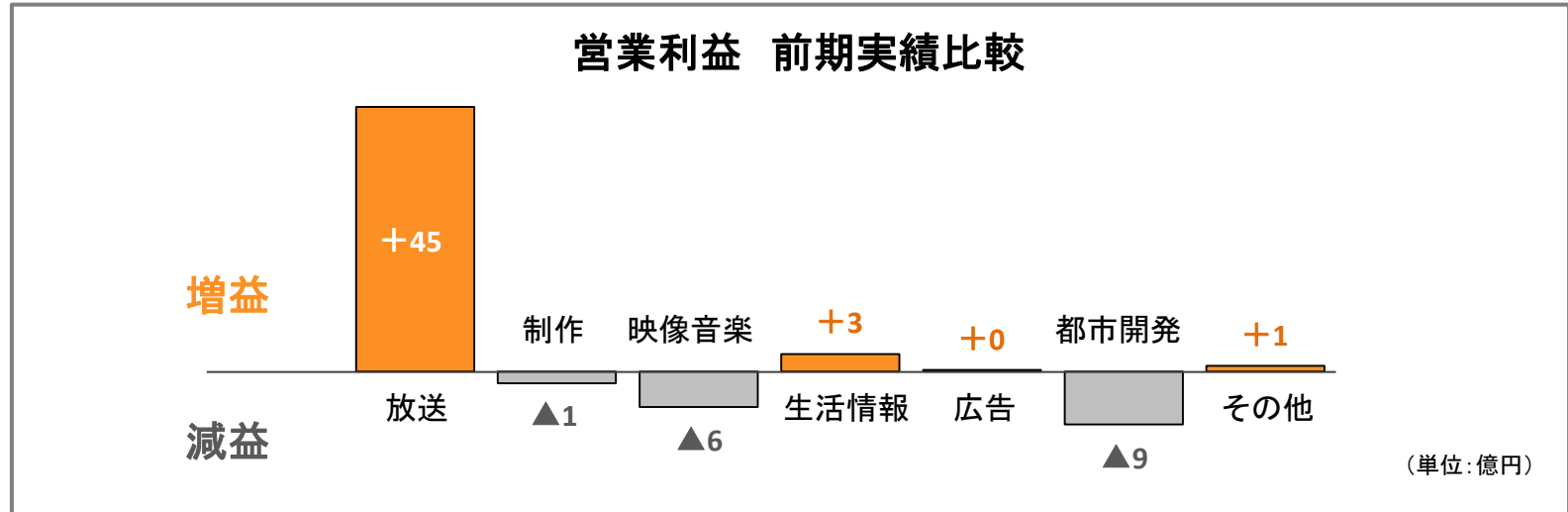
(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
販売費及び 一般管理費	80,170	▲3,409	▲4.1%
販売費	57,262	▲3,136	▲5.2%
一般管理費	22,907	▲273	▲1.2%
<b>営業費用合計</b>	<b>284,201</b>	<b>▲15,059</b>	<b>▲5.0%</b>
<b>営業利益</b>	<b>5,506</b>	<b>▲5,244</b>	<b>▲48.8%</b>
営業外収益	1,061	439	70.6%
営業外費用	283	▲155	▲35.4%
<b>経常利益</b>	<b>6,284</b>	<b>▲4,649</b>	<b>▲42.5%</b>

# 2017年3月期 業績予想

# 業績予想のポイント

## 連結営業利益予想272億円 増収増益を見込む



### フジテレビ

- ▶ タイムテーブル強化を最優先に収益向上を図る
- ▶ 効率的に費用をコントロール

### 映像音楽

- ▶ パッケージ以外のビジネスの拡大を図る
- ▶ 前期の楽曲著作権売却益の反動で減益予想

### 生活情報

- ▶ セシール事業 収益改善への施策が奏功、一層の売上拡大で増益を目指す
- ▶ ディノス事業 テレビ通販が引き続き好調

### 都市開発

- ▶ グランビスタ 引き続き高い業績貢献を期待  
ビル事業、住宅事業はともに堅調
- ▶ 前期の資産開発事業の反動減で減益予想



# 2017年3月期 業績予想

連結	上期		下期		通期 <small>(単位:百万円)</small>		
	前期	当期予想	前期	当期予想	前期	当期予想	増減
売上高	311,736	333,700	328,835	336,800	640,572	670,500	4.7%
営業利益	4,905	11,200	19,488	16,000	24,394	27,200	11.5%
経常利益	8,170	14,200	24,230	18,800	32,400	33,000	1.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,079	9,000	17,756	14,000	22,835	23,000	0.7%

フジテレビ	上期		下期		通期 <small>(単位:百万円)</small>		
	前期	当期予想	前期	当期予想	前期	当期予想	増減
売上高	146,629	146,800	143,078	147,400	289,708	294,200	1.6%
営業利益	▲1,016	2,500	6,522	7,500	5,506	10,000	81.6%
経常利益	▲203	2,600	6,487	7,500	6,284	10,100	60.7%
当期純利益	▲247	1,500	3,596	4,900	3,348	6,400	91.1%

	上期予想	下期予想	通期予想	
ネットタイム	▲6.0%	0.3%	▲3.0%	
ローカルタイム	▲9.2%	▲7.9%	▲8.6%	
スポット	0.2%	4.2%	2.3%	
放送収入合計	▲3.3%	1.8%	▲0.8%	(前期比)

# セグメント別業績予想(通期)

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	報告セグメント										その他業 事	合計	調整額	連 損 計 算 上	結 益 書 額
	放 送 事 業	制 作 事 業	映 音 事 業	像 楽 業	生 情 事 業	活 報 業	広 告 事 業	都 開 事 業	市 発 業						
売上高	2017.3月期 通期予想	323,100	50,600	54,100	137,500	43,000	101,900	26,100	736,300	▲65,800	670,500				
	2016.3月期 通期	318,980	50,834	50,104	135,556	42,797	82,668	26,066	707,008	▲66,436	640,572				
	増減%	1.3%	▲0.5%	8.0%	1.4%	0.5%	23.3%	0.1%	4.1%	—	4.7%				
営業利益	2017.3月期 通期予想	12,600	1,900	1,700	1,600	400	8,500	700	27,400	▲200	27,200				
	2016.3月期 通期	8,073	2,093	2,365	1,223	361	9,441	541	24,100	294	24,394				
	増減%	56.1%	▲9.3%	▲28.1%	30.8%	10.7%	▲10.0%	29.2%	13.7%	—	11.5%				

# セグメント別業績予想(上期)

《2016/4～2016/9》

(単位:百万円)

	報告セグメント										その他 事業	合計	調整額	連 損 計 算 上	結 益 書 額
	放 送 事 業	制 作 事 業	映 音 事 業	像 楽 業	生 情 事 業	活 報 業	広 告 事 業	都 開 事 業	市 発 業						
売上高	2017.3月期 上期予想	161,100	25,000	26,700	64,100	21,100	55,600	12,700	366,300	▲32,600	333,700				
	2016.3月期 上期	160,492	26,494	23,862	63,208	19,899	39,094	12,892	345,945	▲34,208	311,736				
	増減%	0.4%	▲5.6%	11.9%	1.4%	6.0%	42.2%	▲1.5%	5.9%	—	7.0%				
営業利益	2017.3月期 上期予想	3,800	800	100	▲200	200	6,100	400	11,200	0	11,200				
	2016.3月期 上期	442	1,442	▲139	▲478	108	3,157	272	4,805	100	4,905				
	増減%	759.6%	▲44.6%	—	—	83.6%	93.2%	46.7%	133.1%	—	128.3%				

# 設備投資計画

(単位:百万円)

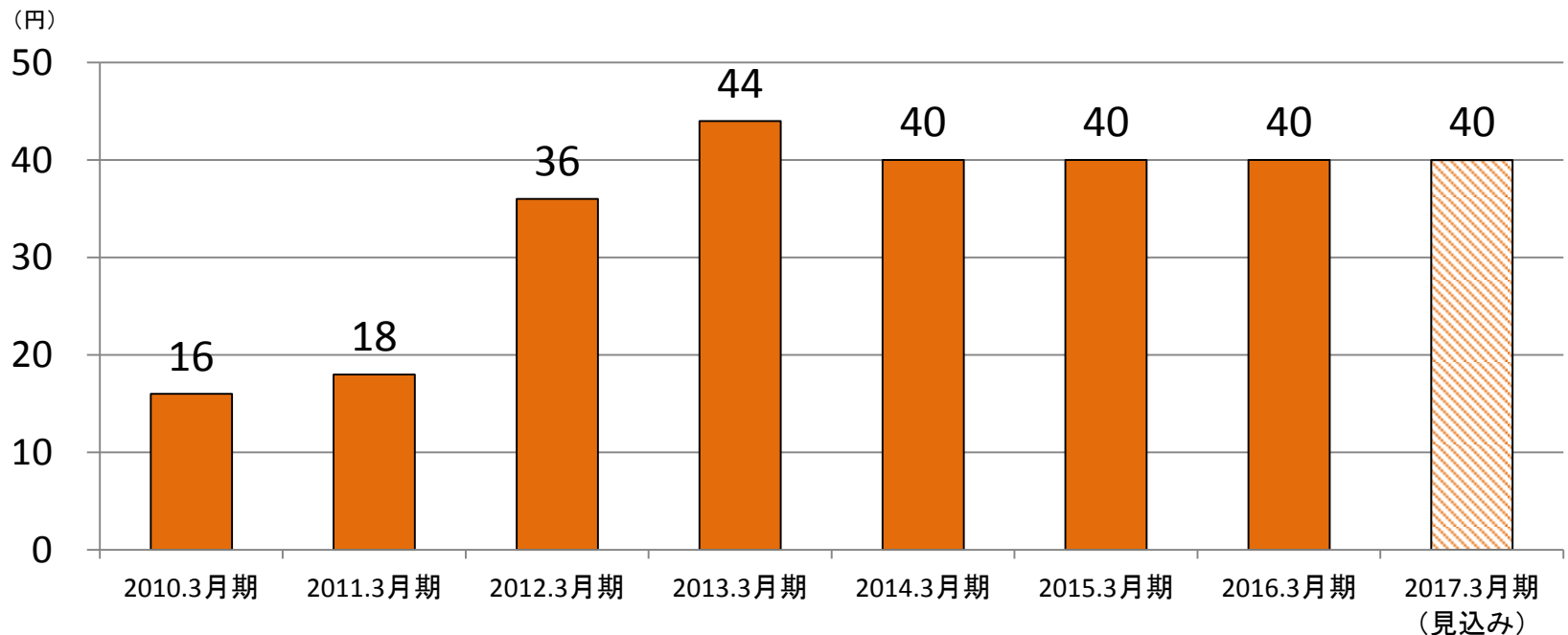
		2016年3月期 通期 (実績)	2017年3月期 通期 (計画)	2018年3月期 通期 (計画)
設備投資額	連 結	49,398	45,200	51,300
	フジテレビ	5,938	6,700	11,500
	都市開発事業	39,991	33,000	36,700
	フジ・メディアHD	327	500	500
減価償却費	連 結	19,605	19,600	21,000
	フジテレビ	8,783	8,800	9,200
	都市開発事業	4,778	4,800	5,900
	フジ・メディアHD	2,317	2,400	2,400

# 株主への安定的な利益還元

目標配当性向40%を基本に配当の安定性等を考慮

2016年3月期 期末配当 20円 年間配当 40円

2017年3月期 年間配当 40円（見込み）



※単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。

# 各社の取り組み

# フジテレビ 編成制作

## 4月改編 GP帯強化へバラエティ新番組を投入

キッズ、ティーン、20代から40代をターゲットに

### ～4月の新番組～

- 若者層の支持を核に、ファミリーへの人気拡大を目指す
- 番組情報の発信にSNS等も活用、話題の拡がりを担う

火曜19時



『人気者から学べ そこホメ!?!』

水曜22時



『モシモノふたり』

金曜19時



『幸せ追求バラエティ  
金曜日の聞きたい女たち』

土曜19時



『超ハマル!爆笑キャラパレード』

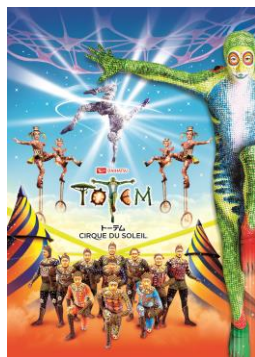
# フジテレビ 放送以外の事業

## イベント事業

### ■シルク・ドゥ・ソレイユ 「トーテム」

通期で大きな貢献を期待

東京公演(2/3～6/26)  
つづいて大阪、名古屋、  
福岡、仙台へ巡演予定(2017年まで)

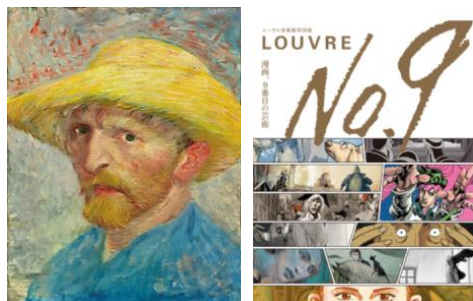


### ■大型展覧会の ラインナップにも期待

◆特別展 黄金のアフガニスタン  
-守りぬかれたシルクロードの秘宝-  
4月12日～6月19日

◆デトロイト美術館展  
大西洋を渡ったヨーロッパの名画たち  
2016年4月27日～2017年1月21日  
(東京 2016年10月7日～)

◆ルーヴル美術館特別展  
「ルーヴルNo.9  
～漫画、9番目の芸術～」  
7月22日～9月25日



## 映画事業

### ■大ヒットで2016年も好調なスタート

『信長協奏曲』

2016年 邦画実写映画  
興行収入首位 (5/11現在)



興収45億円を記録

『暗殺教室～卒業編』



興収34億円突破  
(5/11現在)

是枝監督作品

『海よりもまだ深く』

「そして父になる」「海街diary」に続き、  
3作連続でカンヌ国際映画祭への出品が決定



### ■今期の主な作品

5月21日

海よりもまだ深く

「海街diary」で日本アカデミー賞最優秀作品賞を受賞した是枝監督の最新作  
出演:阿部寛 樹木希林 真木よう子 他

6月4日

高台家の人々

人気少女漫画を実写映画化 出演:綾瀬はるか 斉藤工 他

7月23日

ONE PIECE FILM GOLD

興収68億円を記録した前作から3年半ぶりとなる劇場版シリーズ最新作

9月10日

四月は君の嘘

人気少女漫画を実写映画化、アニメ化でも話題に 出演:広瀬すず 山崎賢人 他

10月8日

グッドモーニングショー

『踊る』シリーズ 君塚良一監督・脚本の最新作 出演:中井貴一 長澤まさみ 他



# 成長分野での取り組み

## 番組配信ビジネス

自社制作コンテンツを強みに、  
ユニークな配信プラットフォームとして  
地位を確立し収益貢献



有料会員数  
80万人超

年間利用者数  
(無料コンテンツ利用者を含む)  
300万人超

### テレビ番組の視聴機会を最大化

- 無料広告配信 & 選択可能な有料コース(定額/ポイント)
- マルチデバイス対応(モバイル、PC、CATV経由等)

### プラットフォーム上の「回遊」を促し利用者が増加

- 豊富な自社コンテンツ  
(テレビ番組、映画、アニメ、配信オリジナル)
- 1万5千本の動画、15万冊の電子書籍(コミック・雑誌)

### 新たな広告収入獲得の可能性を探る

- 無料広告配信で独自に視聴データを測定

### 配信オリジナルコンテンツを強化

人気バラエティやドラマの  
オリジナルコミックが登場



「胸キュンスカッと」



「恋仲」



配信オリジナル  
アニメも人気  
シーズン2がスタート  
「オシリスの天秤」

# 成長分野での取り組み

## 新会社(株)フジゲームスを設立

企画プロデュースとプロモーション機能を集約し、  
大型アプリ作品の開発を本格化

ゲーム発の  
メディアミックス展開で  
収益拡大を担う

アニメ  
映画

グッズ  
書籍

音楽  
イベント

有能なクリエイター  
やゲーム制作会社  
とも連携

フジ・メディア・  
ホールディングス

新会社  
フジゲームス

FujiGames

Fuji&gumi Games

フジテレビのゲーム事業から独立



「ゲゲゲの鬼太郎  
妖怪横丁」



「テルマエ・ロマエ ガチャ」



「ダービーロード  
presented by みんなのKEIBA」

ほか

「シノビナイトメア」

配信開始(6月予定)

事前登録者数20万人突破



「ファントム オブ キル」  
300万DL突破の大ヒット



「誰が為の  
アルケミスト」  
(1/28配信開始)  
現在50万DLでヒット中

# フジテレビ以外の主要子会社

## 放送事業 (BSフジ)

### ➤ 前期 増収増益で過去最高益を更新

クイズ、ドラマ、紀行など新番組で22時台を強化  
大型単発番組も貢献



月曜22時  
「BARレモン・ハート」

昨春秋放送の連続ドラマが好評  
4月からシーズン2がスタート

### ➤ 4月改編

土曜昼に大型・情報生番組を投入  
平日・全日帯は時代劇等の定番ドラマで強化

毎週土曜12時～14時  
「DO YOU?サタデー」  
ファミリー層をターゲットに



### ➤ 制作費は引きつづき効率的に運用

## 映像音楽事業 (ポニーキャニオン)

### ➤ パッケージに頼らない事業構造へ

アニメなど人気作品の製作に参画  
テレビ放送、劇場映画、イベント、ネット配信、MD  
など収益源が多様化 ノンパッケージの売上が拡大

「映画 ハイ☆スピード！

—Free! Starting Days—」



人気アニメ「Free!」の  
原案作品を劇場アニメ化

Blu-ray/DVD  
7/20リリース

グッズ販売も好調



「響け！ユーフォニアム」

劇場版 大ヒット上映中

テレビシリーズ第2期は  
10月放送予定

イベントなど多数開催

### ■期待の新作アニメ

イベント、グッズなど  
多面的に展開

海外市場も視野に  
収益拡大を図る



「迷家-マヨイガ-」



「クロムクロ」

# フジテレビ以外の主要子会社

## 生活情報事業 (ディノス・セシール)

- セシール事業の施策が奏功  
大幅な業績改善で黒字化
  - カタログ、ウェブデザインの改良を継続
  - 機能性と品質を重視した新商品を投入  
従来品より販売価格帯をアップ
  - 製造原価の低減、効率的販促で収益力向上

- テレビ通販が好調 ディノス事業も増収増益  
商品情報を伝える演出力と独自の商品企画力で売上拡大を図る

- 一層の成長に向け新たな取り組み

商品紹介にとどまらず、  
ライフスタイルの提案など  
新たなコンテンツを導入

新規顧客の獲得と、  
eコマースの拡大を目指す



「カフェ」や「ガーデニング」をテーマにした読みものとして充実

## 都市開発事業 (サンケイビル／グランビスタ)

- ホテル・観光レジャー事業の高成長を目指す  
グランビスタのオペレーションノウハウと  
サンケイビルの開発マネジメント力を活かし、  
需要の高い大都市部でホテルを開発



「京都ホテル開発プロジェクト」  
2017年秋開業予定

運営はグランビスタ  
東京・銀座エリア等の都心部でも開発

- 都心の好立地に狙いを絞り  
高機能オフィスビル、賃貸レジデンスを開発  
収益基盤の安定化を図る

- P. 31 : Photos: OSA Images Costumes: Kym Barrett © 2010 Cirque du Soleil © 2015 Fuji Television
- P. 31 : 所蔵元: アフガニスタン国立博物館蔵 © NMA / Thierry Ollivier
- P. 31 : フィンセント・ファン・ゴッホ《自画像》1887年 油彩、板に貼り付けたカンヴァス City of Detroit Purchase
- P. 31 : Nicolas de Crécy ©Futuropolis / Musée du Louvre éditions 2005 Marc-Antoine Mathieu ©Futuropolis / Musée du Louvre éditions 2006 Eric Liberge ©Futuropolis / Musée du Louvre éditions, 2008 Bernar Yslaire ©Futuropolis / Musée du Louvre éditions, 2009 荒木飛呂彦 ©LUCKY LAND COMMUNICATIONS / 集英社 David Prudhomme ©Futuropolis / Musée du Louvre éditions, 2012 Christian Durieux ©Futuropolis / Musée du Louvre éditions, 2011 Enki Bilal ©Futuropolis / Musée du Louvre éditions 2012 Philippe Dupuy-Loo Hui Phang ©Futuropolis / Musée du Louvre éditions / Musée du Louvre-Lens, 2013 Etienne Davodeau ©Futuropolis / Musée du Louvre éditions, 2013 谷口ジロー ©TANIGUCHI Jiro – Futuropolis / musée du Louvre éditions / Shogakukan
- P. 31 : © 2016 フジテレビジョン 小学館 東宝 FNS 27社
- P. 31 : © 2016 フジテレビジョン 集英社 ジェイ・ストーム 東宝 ROBOT ©松井優征 / 集英社
- P. 31 : © 2016 フジテレビ バンダイビジュアル AOI Pro. ギャガ
- P. 33 : © 水木プロ / フジゲームス
- P. 33 : © MY by eb! © 2012 F / T / D / E
- P. 33 : © フジゲームス / Alt Plus inc.
- P. 33 : © Fuji&gumi Games
- P. 34 : © 2015 おおじこうじ・京都アニメーション / ハイスピード製作委員会
- P. 34 : © 武田綾乃・宝島社 / 『響け!』製作委員会
- P. 34 : © diomedea・Ponycanyon / project迷家
- P. 34 : © クロムクロ製作委員会